

## 指定管理者候補者選定結果報告書

### 1 公の施設名

鳥取市青谷町いかり原牧場

### 2 指定管理期間

令和6年4月1日から令和11年3月31日まで（5年間）

### 3 指定管理者候補者として選定された団体

（住所） 鳥取市行徳一丁目103番地  
（団体名） 鳥取いなば農業協同組合  
（代表者名） 代表理事組合長 清水 雄作

### 4 選定された団体が提案した事業内容

いかり原牧場を活用した畜産振興を理解し、肥育牛舎のほか放牧また牧草の栽培を実施する生産者で構成しているいかり原牧場利用組合が、施設の管理運営することにより経費削減等による経営の安定を図る。

#### 【利用者の増加やサービス向上を図るための具体的方法】

- ・いかり原牧場利用組合は畜産農家で組織されるため、牛の管理に対するノウハウは豊富であり牛の状態の観察ができ、放牧の知識があり安全な管理が行える。
- ・各地区の生産部等にいかり原牧場利用組合の取り組み内容を説明し、いかり原牧場の利用促進を図る。（生産費の低コスト化）

### 5 選定の理由

本施設は、「鳥取市公の施設に係る指定管理者の指定等に関する事務取扱要綱」第4-1-(2)特に専門的な事業を行い、事業に係るノウハウや人材のネットワークが、相当程度蓄積されている施設に該当し、公募によらないで指定管理者候補者の選考を行いました。

本施設の主な利用者で構成する団体であり、畜産業に関する専門的な知識を有しているため、適切な施設管理運営が期待できると評価された「鳥取いなば農業協同組合」を指定管理者候補者として選定するものです。

### 6 選考を行った委員会

鳥取市農林水産部指定管理者選考委員会

### 7 審査項目及び配点

審査項目	配点
1 管理運営の基本的な考え方	
①施設の性格や目的等に合致した方針となっているか	5点
②市民の平等な利用が確保されているか	5点

2 施設能力の効果的な活用と施設の効率的な管理に関すること	
①利用促進やサービス向上のための計画が優れているか	5点
②施設の維持管理業務が的確に行われる計画となっているか	5点
③外部委託の範囲は適正であるか	5点
④収支計画は適切かつ実現可能であるか	5点
⑤経費削減や業務効率化のための方策が優れているか	5点
⑥利用者等の要望の把握及び対応方針は適切か	5点
3 施設の管理を安定して行う物的能力及び人的能力に関すること	
①安定した運営ができる財務状況か	5点
②類似施設の運営実績があり、運営ノウハウを有しているか	5点
③事業計画の実施が可能な組織・人員配置となっているか	5点
④業務従事者への研修が十分に確保されているか	5点
⑤安全管理や緊急時の対応は十分に考えられているか	5点
⑥情報の公開への対応、個人情報の保護への対応は十分か	5点
配点合計	70点

## 8 評価点

選考委員会委員が申請団体からの申請書類、提案説明、質疑応答をもとに審査し、評価しました。

団体名	審査項目	審査委員						得点 合計
		ア	イ	ウ	エ	オ	カ	
鳥取いなば 農業協同組 合	1-①施設の性格や目的等に合致した方針となっているか	4	3	3	3	3		207
	1-②市民の平等な利用が確保されているか	3	3	2	3	3		
	2-①利用促進やサービス向上のための計画が優れているか	3	3	2	3	3		
	2-②施設の維持管理業務が的確に行われる計画となっているか	3	3	3	3	3		
	2-③外部委託の範囲は適正であるか	3	3	3	3	3		
	2-④収支計画は適切かつ実現可能であるか	3	3	3	3	3		
	2-⑤経費削減や業務効率化のための方策が優れているか	3	2	3	3	3		
	2-⑥利用者等の要望の把握及び対応方針は適切か	3	3	3	3	3		
	3-①安定した運営ができる財務状況か	3	3	2	3	3		
	3-②類似施設の運営実績があり、運営ノウハウを有しているか	3	3	3	4	3		
	3-③事業計画の実施が可能な組織・人員配置となっているか	3	3	3	3	3		
	3-④業務従事者への研修が十分に確保されているか	3	3	3	3	3		
	3-⑤安全管理や緊急時の対応は十分に考えられているか	3	3	2	3	3		

	3-⑥情報の公開への対応、個人情報の保護への対応は十分か	3	3	3	3	3	
	計	43	41	38	43	42	

## 9 問い合わせ先

鳥取市農林水産部農政企画課

電話番号 (0857) 30-8302